

OTTO SCHARMER

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Senior Lecturer at MIT, a Thousand Talents Program Professor at Tsinghua University
- Co-founder of the Presencing Institute



Topics

- Asia
- Author
- Change
- Future
- Technology

オットー・シャーマーは、MIT の上級講師であり、より持続可能な世界に向けた深遠なシステム革新の開発に焦点を当てたイニシアチブである ELIAS (セクターを超えたイノベーションのための新興リーダー) の創設委員長です。ELIAS は、ビジネス、政府、市民社会の 3 つの分野にわたる 20 の主要な世界的機関を結び付けています。

彼はまた、中国とインドネシアにおける分野横断的なイノベーションのための MIT IDEAS プログラムの議長を務め、Global Wellbeing Lab の共同設立者でもあります。

シャーマー氏は、ヘルシンキ経済大学イノベーションと知識研究センターの客員教授であり、イノベーションと変化をリードするためのソーシャルテクノロジーの開発と進歩に関する研究イニシアチブであるプレゼンシング研究所の創設委員長でもあります。

彼は、ダイムラークライスラー、プライスウォーターハウスクーパース、富士通などのクライアント組織向けに、受賞歴のあるリーダーシップ プログラムを共同設計し、提供してきました。彼は、『理論 U: 出現する未来からの導き』(2007 年) や、ピーター・センゲ、ジョゼフとの共著である『プレゼンス: 人々、組織、社会における深遠な変化の探求』(2005 年) など、多数の記事や書籍の著者です。ジャウオースキーとベティ・スー・フラワーズ。